8 紫波ネット

2021・No.1061
｜岩手県紫波町｜

人と地域をつなぐ広報紙 ❖ SHIWANET

小学１年生から６年生まで みんなで楽しむ全員野球のチーム 先輩を見て学んで全力で挑戦！

目次

特集
02 新型コロナ対策特集
05 地域おこし協力隊を紹介します
06 環のくに紫波
09 キラッとちゃ・ちゃ・ちゃんねる
12 広報アンケート
20 健やかランド紫波
22 敬老事業に関するお知らせ
24 行ってみよう

今月の表紙

紫波町スポーツ少年団・日詰サンダース
半澤 翔悟（しょうご）さん［写真左・日詰地区在住］
阿部 明さん［写真右・日詰地区在住］

日詰サンダースでは、たとえ負けたとしても次の試合に生かせるように、失敗を恐れず挑戦する気持ちを大切にしています。小学１年生から６年生まで全員がチームプレーに参加。先輩のプレーを見て学んで全力で挑戦する全員野球を楽しんでいます。

紫波町はカナダのホストタウンです。

紫波町HP

紫波ネット1061号 令和3年8月11日 ｜ 発行 紫波町 ｜ 〒028-3392紫波町紫波中央駅前二丁目3番地1 ｜ 編集・印刷 川嶋印刷株式会社

紫波ネット

紫波町役場の連絡先　☎672-2111　FAX 672-2311（記載のない場合の市外局番は019です）

予約方法

●インターネット

①ワクチン接種予約サイトへアクセス▶
②接種券（クーポン券）記載の「接種券番号」と「生年月日（西暦）」を入力
③画面の案内に従って接種会場、希望日時（1回目のみ）を選択

※自動的に2回目が予約されます。原則3週間後の同じ曜日、同じ時間です。

●LINE

①紫波町LINE公式アカウントの友だち登録▶
②トーク画面からワクチン接種予約サイトへアクセス
③接種券（クーポン券）記載の「接種券番号」と「生年月日（西暦）」を入力
④画面の案内に従って接種会場、希望日時（1回目のみ）を選択

※自動的に2回目が予約されます。原則3週間後の同じ曜日、同じ時間です。

●紫波町新型コロナワクチンコールセンター

☎606-8025
【受付時間】午前9時～午後6時（土日祝日含む）
※電話回線が混み合うことが予測されます。電話がつながりにくい場合は、時間を置いてからお掛け直しください。

他の予防接種との接種間隔に気を付けてください！

原則として、新型コロナワクチンとその他のワクチンは同時に接種できません。片方のワクチンを接種してから、2週間の間隔を空ける必要があります。

また、18歳以下の人が接種を受ける際は、必ず母子健康手帳を持参し、他の予防接種履歴を医療機関に提示してください。また、2回目の新型コロナワクチン接種後は、接種券の接種済証を母子健康手帳の予防接種ページに貼り付けるなどして保管してください。

15歳以下の子どもが接種を受ける際は、保護者の署名と同伴が必要です

予診票の署名欄には保護者の氏名を署名してください。保護者の署名がない場合は、ワクチン接種を受けられません。接種時は保護者の同伴をお願いします。

その他

●ワクチン接種を受けるためには、予約が必要です。予約をキャンセルする場合は、早めにコールセンターへ連絡をお願いします。
●接種券（クーポン券）を紛失した場合や、町への転入で再発行が必要な場合は、お早めに役場健康福祉課窓口で手続きをしてください。接種券（クーポン券）は、接種の予約時と接種を受ける際に必要になります。

ご不明な点は下記の相談窓口をご利用ください

●ワクチン接種の受け方などを聞きたい

紫波町新型コロナワクチンコールセンター
【受付時間】午前9時～午後6時（土日祝日含む）
☎ 606-8025　FAX 606-8031（聴覚に障がいのある人向けの窓口）
※電話がつながりにくい場合は、時間を置いてからお掛け直しください。

●医学専門的なことを聞きたい

岩手県新型コロナワクチン専門相談コールセンター
☎ 0120-89-5670
【受付時間】24時間全日（土日祝日含む）

新型コロナ対策特集

1 新型コロナウイルスワクチン接種情報

ワクチン接種についてのお知らせ (8月4日時点)

町は、優先接種の対象である65歳以上の高齢者への集団接種を7月20日に終了しました。これにより、高齢者の接種率は約90%になりました。続いて12歳以上の人へと対象範囲を広げて接種を進めています。

町内の医療機関で個別接種を行っています

集団接種の予約受付は8月11日で終了します。今後ワクチン接種を希望する際は、個別接種を実施している以下の医療機関で接種を受けてください。いずれの医療機関でも予約が必要になります。

使用ワクチンはファイザー社製で、接種間隔は3週間です。1回目接種の予約日時に併せて、自動的に3週間後の同じ曜日、同じ時間に2回目接種が予約されます。2回とも都合の良い日時で予約してください。

予約方法は実施医療機関ごとに異なりますので以下の表をご確認ください。

■町内実施医療機関一覧 ※電話予約に対応している医療機関以外には、直接問い合わせをしないでください。

医療機関名	所在地	接種曜日	接種時間	予約方法		備考
				インターネット・LINE・コールセンター	医療機関での受付	
岩手県立中央病院附属紫波地域診療センター	桜町字三本木32	月・木	11:00～12:00 (受付時間 10:45～11:30)	○	×	
加藤胃腸科内科医院	高水寺字中田207	月～金	10:00～11:00 14:00～16:00	○	×	町内に住所を有する人のみ
		土	9:00～11:00			
川守田医院	日詰駅前1-8-2	月～金	13:30～14:00	○	×	16歳以上の人のみ
紫波中央小児科	紫波中央駅前2-3-94 オガールセンター1階	月～金	10:00～12:00 14:00～17:00	○	×	
なおしま医院	上平沢字川原田33-5	月・火・水・金	9:00～12:00 15:00～17:00	○	○	予約専用ダイヤル 090-3120-6967 <予約受付時間> 月・火・水・金　8:30～17:30 木・土　8:30～12:30
		木・土	9:00～12:00			
野崎内科・神経内科医院	高水寺字大坊183-1	月・火・金	9:00～11:00 14:00～16:00	○	×	16歳以上の 町内に住所を有する人のみ
はたふく医院	日詰字石田3-2	月・火・木・金	14:00～16:00	×	○	定期受診患者のみ
平井医院	日詰字下丸森138-2	月・水・金	14:00～16:30	○	×	
ふるだて加藤肛門外科クリニック	高水寺字古屋敷87-1	金	11:30～12:00	○	×	18歳以上の 町内に住所を有する人のみ
平和台病院	犬渕字南谷地110-5	月・水・金	13:30～14:30	○	×	16歳以上の人のみ
渡辺内科医院	日詰字下丸森122-3	月～金	14:00～17:00	○	×	

※予約開始日時は医療機関によって異なります。ワクチン接種予約サイトで確認するか、コールセンターへ問い合わせください。接種日時は予約時にご確認ください。
※接種日が祝日などの場合は変更になることがあります。

2 個人向け支援情報

宿泊割引がはじまります

紫波町観光宿泊施設緊急対策事業

町は、町内の宿泊施設を利用した際の宿泊料の一部を割引する事業を実施します。この機会にぜひ町内の宿泊施設をご利用ください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大などにより、事業を中止する場合があります。

■割引対象者

岩手県内に居住する人（本人確認書類で居住地が確認できる人）

●いずれかの本人確認書類をご用意ください。
運転免許証、健康保険証（住所の記入があるもの）、マイナンバーカード、在留カード、特別永住者証明書、住民票の写し、その他居住していることを示す書類（公共料金の領収書など）

■割引となる宿泊期間

令和3年9月1日（水）～令和4年1月16日（日）の宿泊（令和4年1月17日（月）チェックアウト分まで）

※各宿泊施設の予定販売数の上限に達した場合は、宿泊割引の受付を終了します。

■利用回数上限

同一月、同一宿泊施設につき5泊を上限とします。

■割引となる宿泊料金

宿泊料金（税込み）	割 引 額
10,000円以上	5,000円
8,000円～9,999円	4,000円
6,000円～7,999円	3,000円
4,001円～5,999円	2,000円
4,000円以下	割引対象外

※割引対象は入湯税を除いた宿泊料金
※アルコール類などのオプション費用は割引対象外

■利用方法

（1）宿泊予約時

施設に「紫波町観光宿泊施設緊急対策事業」を利用する旨を伝え、利用料金を確認して予約してください。

（2）宿泊日当日

施設の受付で、宿泊者全員分の本人確認書類を提示してください。本人確認書類は受付で写しを取ります。

対象宿泊施設は決まり次第、町のホームページでお知らせします。

地域おこし協力隊を紹介します

町は7月1日、地域おこし協力隊として岡本夏佳さんに辞令を交付しました。地域おこし協力隊は、都市部に在住し、地方への移住や地域社会への貢献に関心を持つ人が、過疎地域などの条件不利地域に住民票を移し、地域に暮らしながら地域活性化や都市住民の移住・交流などの地域協力活動を行っています。

岡本　夏佳（なつか）さん　地域おこし協力隊［里山リノベーション担当］

＜プロフィール＞
青森県弘前市生まれ。17年間盛岡市で育ち、現在岩手大学農学部食料生産環境学科4年在学中。
趣味は、ライブに行くことと畑仕事とお酒を飲むことです。最近はふらっとキャンプに行くのが好きです。特技はハンドマッサージです！

こんにちは！7月から地域おこし協力隊の里山リノベーション担当として着任した岡本夏佳です。私が紫波町と出会ったのはちょうど一年前、夏休みのインターンシップで町を訪れたのがきっかけでした。幼い頃から、青森でリンゴと米農家をやっている祖父母の手伝いに行っていたこともあり、将来は古民家で暮らしながら農業を生業にして生きていきたいと思っていました。

古民家の物件探しが趣味だったことから空き家問題に興味を持ち、インターンシップでは紫波町の空き家管理やリノベーションについて学びました。紫波の人と触れ合っていくうちに、この町に住みたいという気持ちが芽生え、どんどん膨らんでいきました。インターンシップが終わった後も現協力隊の南條亜依さんが運営するYOKOSAWA（ヨコサワ）　CAMPUS（キャンパス）プロジェクトのリノベーションやイベントの手伝いをしながら、紫波での暮らしを思い描いていました。

盛岡から紫波の農村地域に引っ越し、新しい生活が始まるので、まずは自分自身の暮らしを楽しみながら、農村の暮らしや農業の魅力を自分なりの目線で同世代の皆さんに伝えていきたいです。また、畑で過ごすことの心地よさを感じてもらえるような楽しいイベントも企画していきます。手仕事も好きなので、地域の先輩方から学んで伝えていきます。里山リノベーション担当として、農村と若者をつなぐことができたらいいなと思っています。皆さんの畑にも、ぜひお邪魔させてください！紫波町の皆さん、どうぞよろしくお願いします。

担当　企画課　地域開発係　☎672-2111 内線 2323

環のくに紫波
SHIWA

「2016環境・循環基本計画」の進捗状況をお知らせします

町は、平成13年に「環境・循環基本計画」を策定し、より良い環境を後世に残し伝えるため、町の皆さんとともに取り組んできました。

その後、社会情勢の変化などを踏まえて計画を5年ごとに見直し、平成27年度に「2016環境・循環基本計画」を策定し、「資源循環のまちづくり」「環境創造のまちづくり」「環境学習のまちづくり」「交流と協働のまちづくり」の4つの方針で施策を推進してきました。この計画について、令和2年度の実績と全体評価をお知らせします。

目標値と令和２年度の比較

左ページの表は、令和２年度の実績数値と達成目標数値を比較したものです。参考として令和元年度の実績も掲載しています。また、計画最終年度のため、５年間の実績および新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえた評価も掲載しています。

（1）資源循環のまちづくり

学校給食における地元産果樹・米の使用率および木質チップ製造量が目標値に達していることから、地産地消や森林資源循環への取り組みが高まっていることがわかります。一方、家庭系ごみ１人１日当たりの排出量や家庭系焼却ごみ１人１日当たりの排出量は増えており、ごみのリサイクル率も減少しています。新型コロナウイルス感染症拡大による生活様式の変化に伴い、家庭から出るごみが増加していますが、ごみの分別に取り組み、リサイクルを推進しましょう。

（2）環境創造のまちづくり

循環型エコプロジェクト推進事業によるCO_2削減量が大幅に減少しました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、集団資源回収の開催が困難であったことなどが要因と考えられます。2050年までに温室効果ガスの排出量ゼロを目指し、さらなる推進が求められています。

（3）環境学習のまちづくり

催しなどの開催が難しい中、環境関連団体主体の環境学習は、感染症対策を行った上で家庭・学校・地域などの相互理解と協力のもと、目標に達することができました。

（4）交流と協働のまちづくり

環境・循環情報発信数が減少しています。循環型まちづくりの取り組みについて、さらなる情報発信を行っていきます。

盛岡信用金庫の皆さんが企業の森づくりを展開

環境学習の山仕事教室で伐採体験

担当 環境課 環境係　☎672-2111 内線 2251

「2016環境・循環基本計画」進捗状況

指標項目	数量・件数など			5年間の評価（※1）
	令和元年度実績	令和2年度実績	令和2年度目標数値	
（1）資源循環のまちづくり				
①紫あ波せみらい堆肥販売量/年	741t	805t	1,300t	△停滞
②食育パートナー登録数/年（※2）	14人	15人	35人	△停滞
③食ナビアクセス数/日（※3）	124件	80件	150件	△停滞
④学校給食地元の野菜使用率	15.7%	12.6%	19.7%	△停滞
⑤学校給食地元の果樹使用率	75.8%	73.3%	45.4%	◎達成
⑥学校給食地元の米使用率	100.0%	100.0%	99.7%	◎達成
⑦森林間伐実施面積/年	28ha	53ha	80ha	○順調
⑧町産木材利用量・一般（平成12年度からの累計）	1,462㎥	1,476㎥	1,560㎥	○順調
⑨木質ペレット販売量/年	148t	148t	250t	○順調
⑩木質チップ製造量/年	1,140t	1,036t	1,000t	◎達成
⑪ごみ分別説明会開催数（参加人数）/年	19回（521人）	3回(49人)	25回(600人)	◎達成
⑫家庭系ごみ1人1日当たりの排出量	611g	625g	570g	△停滞
⑬家庭系焼却ごみ1人1日当たりの排出量	383g	400g	316g	△停滞
⑭ごみのリサイクル率	22.2%	19.1%	27.8%	△停滞
⑮資源回収団体数/年	122団体	106団体	130団体	△停滞
⑯資源物保管庫建設団体数（累計）	81団体	81団体	90団体	○順調
⑰資源回収団体の資源回収量/年	700t	549t	1,000t	△停滞
⑱エコ・ショップしわ参加店舗数（※4）	40店	39店	25店	◎達成
（2）環境創造のまちづくり				
①自然観察会の参加者数/年（※5）	371人	124人	210人	◎達成
②企業の森づくり取り組み団体数	7団体	7団体	10団体	○順調
③水洗化人口普及率	88.1%	88.9%	87.2%	◎達成
④循環型エコプロジェクト推進事業によるCO_2排出削減量/年（※6）	2,487t	1,700t	3,400t	△停滞
⑤紫波型エコハウス建築件数（平成26年度からの累計）（※7）	55棟	57棟	57棟	◎達成
⑥低公害車の導入台数（町公用車）	5台	6台	9台	△停滞
⑦太陽光発電設備の低圧受電契約数	不明	（※8）－件	1,000件	評価不能
⑧町内一斉清掃参加者数/年	12,322人	11,758人	14,400人	○順調
⑨まちピカ応援プログラム参加団体数/年	6団体	6団体	9団体	○順調
（3）環境学習のまちづくり				
①学校教育での環境教育講座開催校数	8校	8校	11校	◎達成
②地球温暖化を防ごう隊員ノート取り組み学校数/年（※9）	3校	2校	11校	×後退
③地域での環境学習参加者数/年	2,121人	1,378人	3,000人	◎達成
④保育施設などでの環境学習開催数/年	7回	1回	18回	◎達成
⑤環境関連団体主体の環境学習回数/年	61回	45回	30回	◎達成
⑥食育推進団体数	17団体	17団体	18団体	◎達成
⑦世代間交流（伝統・文化の学習）取組小中学校数/年	13校	4校	14校	◎達成
⑧世代間交流（伝統・文化の学習）保育施設など取組回数	170回	42回	160回	◎達成
（4）交流と協働のまちづくり				
①環境・循環PRセンター利用者/年	5,082人	4,180人	2,400人	◎達成
②グリーンツーリズム参加者数	93人	0人	300人	△停滞
③環境・循環情報発信/年	96件	85件	100件	◎達成

（※1）5年間の実績および新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえた評価
（※2）食育パートナー…農業体験や地域の食文化、食習慣の伝承などで食育活動の協力または自主的活動に取り組む個人および団体
（※3）食ナビ…町の安全・安心な食の情報を発信するサイト
（※4）エコ・ショップしわ…ごみの減量化、リサイクル活動および環境に配慮した営業活動に積極的に取り組む小売店・飲食店で町が認定
（※5）環境マイスター紫波が主催したイベント参加者数を含めると実績は607人
（※6）循環型エコプロジェクト推進事業…CO_2削減量を「見える化」することにより、エコ活動の活性化と町内経済の循環を目指す事業。CO_2排出削減量に応じ、町が「エコbeeクーポン券」を交付。町内の「エコ・ショップしわ認定店」で商品券として利用できる。
（※7）紫波型エコハウス…エネルギー消費を抑えた一定基準を満たす住宅で、人材および木材などが地産地消により建築された住宅
（※8）電力会社のシステム変更により実態を把握するのが困難となった
（※9）地球温暖化を防ごう隊…県が主催する事業で小学生が対象。「隊員ノート」を活用し、家庭や地域における省エネルギー活動の知識と理解を深める事業

クマにご注意ください!

今年は例年よりも多くのクマの目撃情報が寄せられています。クマによる人身被害を防ぐために以下の点に気を付けましょう。

①自分の存在をクマに知らせる

野山に入る場合は、クマ鈴、ラジオなどの音がするものを身に付け、クマに自分の存在を伝えましょう。クマが人間の存在に気づかずに、不意に鉢合わせになることが一番危険です。

②クマの痕跡を見つけたら必ず引き返す

子グマを見かけたり、クマのふんや足跡などの痕跡を見つけたりした場合は必ず引き返してください。子グマの近くには母グマが潜んでいる可能性が高く、子グマを守るために必死に攻撃してくるおそれがあります。

③クマと鉢合わせても慌てない

慌てたり騒いだりするとクマを刺激することになり危険です。クマは背を向けて逃げるものを追いかける習性があるので、クマの動きを見ながらゆっくりと背を向けずに後退しましょう。

クマによる被害を防ぐには、一人ひとりの注意が大切です。
皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問合せ　環境課 環境係　☎672-2111　内線 2250 ～ 2253

循環型まちづくり委員に委嘱状交付

町は7月13日、循環型まちづくり委員13人に委嘱状を交付しました。委員は循環型まちづくりについて調査・研究を行いながら委員会に出席し、町に対して提言を行います。委員の任期は令和5年3月31日までです。

委員会の様子

■令和3・4年度循環型まちづくり委員(敬称略)

氏名	地区
阿部城美	日詰
佐藤大実	日詰
小野紀之	日詰
広野昭三	古館
中野夕希	古館
橋浦律子	古館
門ノ沢邦夫	水分

氏名	地区
藤原隆	志和
瀬川瞬	赤石
佐藤喜一	赤石
作山良枝	彦部
工藤睦夫	赤沢
石川智都子	赤沢

ウルシ産業の振興に関する基本協定を締結

町は7月21日、県内でウルシの植林活動を積極的に行っている協会やウルシ液の新たな活用について企画開発を行う会社などと、官民一体となってウルシ産業の振興を進めていくために基本協定を締結しました。

岩手県は漆産地であり、当町にも漆沢、漆原、漆立、漆山、漆田と地名にその名残があります。ウルシ液は、文化財の保護や環境に配慮した製品の原料として使われていますが、国産ウルシ液の自給率は3％と低く、生産の拡大が求められています。またウルシは、建築用材と比較して短期間で収益が見込める樹種であり、林業の活性化や遊休農地の活用に寄与していくことも期待されます。

左から柴田理事長、細越代表理事、熊谷町長、松沢代表取締役

協定締結先

(一社)次世代漆協会(細越確太代表理事) …… 植林、育林への技術指導、活用や売却に関する助言など
(株)浄法寺漆産業(松沢卓生代表取締役) …… ウルシ産業振興への包括的な助言、ウルシ関連商品の企画開発
(特非)ウルシネクスト(柴田幸治理事長) …… イベントや研修会への助言、PR

キラッとちゃ.ちゃ.ちゃんねる

WEBも!

スマートフォンなどとの付き合い方

このコーナーでは毎月、町の子育て支援情報など、「子ども」に関する情報をお伝えしています。今月は、今や生活になくてはならないものとなっている「スマートフォン」などとの付き合い方について、町教育委員会学校教育課、教育相談員の菅野秀一先生にお話を伺いました。

2010年ごろから急激に普及したスマートフォンやタブレット型端末（以下、スマホなど）は、今や多くの人の生活に欠かせないものとなりました。子どもへの普及率も高くなっており、町で実施した「令和2年度『家での生活等アンケート』」では、携帯電話・スマホの所持率は「中学生52.3%」「小学高学年35.4%」「小学低学年9.6%」となっていて年々増加傾向にあります。

文部科学省では、2023年までに小中学生などに1人1台、タブレット型端末などを配布し、遠隔で教育が受けられる環境を整備する計画について、前倒しして本年度から始めると打ち出しました。町でも小中学校の全児童が、本年度内に教室でタブレット型端末も使用する学習を進める予定です。その後の家庭学習での使用方法についても検討しています。

スマホなどのメリットとデメリットは？

小中学生へのタブレット型端末の配布は、コロナ禍において休校措置が取られた時に教育を受ける権利を無くさないための手段の一つとなります。また、家庭学習の習慣化や「調べる・まとめる」などの総合的な学習や、プログラミング教育を推し進めることなどへの活用の場の拡大を目指しています。

一方、インターネットの利用に関しては、ゲームや動画配信などによる「ネット依存」や、SNSなどによる「ネットいじめ」などのトラブルに巻き込まれるという問題も多発しています。

スマホとうまく付き合うために

これから10年後、20年後の社会を生き抜いていく子どもたちにとって、スマホなどに触れることは当たり前のこととなっていきます。簡単に操作ができて、楽しいことがいっぱい詰まっているスマホなどは子どもにとっては「魔法の箱」とも言えるでしょう。夢中になってしまうのは大人も理解できます。幼児期のうちからさまざまな準備をしておくことが欠かせません。

「約束は守る！」を身に付けさせましょう

スマホなどとうまく付き合うためには、「スマホに使われる生活」ではなく、「スマホを生活に活用する力を身につける」ことが重要です。そのためには生活上のさまざまな場においても、「決まりをつくる」「約束を守る」という意識を育てることが何よりも大切です。幼時期のうちから親子の約束や、友達、先生との約束などで「決めたことは守る」大切さを教えていきましょう。

【約束を決めましょう】

子どもにスマホなどを使わせる場合は、初めに約束をしましょう。

❶ 必ず大人と一緒に使う

一人で使用していると知らない間に不適切な情報に触れる心配があります。

❷ 時間を決めて利用する

楽しい時間はあっという間に過ぎます。子どもと一緒に「時計の針が5になるまでね」「アラームが鳴ったら終わりね」などの約束を決めて、守れたときには褒めてあげましょう。

❸ 家族みんながルールを守る

子どものお手本である大人がルールを守ることで、子どもも約束を守ることができるようになります。子どもに関わる大人たちで約束について話し合ってみましょう。

幼児期から約束を守ることの大切さを実感させたり、約束を守れた満足感や達成感を味わわせたりすることで、「約束を守れる、我慢できる自分も好き」という意識が芽生えてきます。このような「自律心」「自制心」により、誘惑に惑わされない強い気持ちで行動ができるようになっていきます。

内閣府のリーフレット

青少年の保護者向け普及啓発リーフレット
「保護者が正しく知っておきたい
4つの大切なポイント（児童・生徒編）」

低年齢層の子どもの保護者向け普及啓発リーフレット
「スマホ時代の子育て
～悩める保護者のためのQ&A～（幼児・児童編）」

〈担当・問合せ〉 こども課 こども係　☎672-2111 内線3184

デマンド型乗合バス「しわまる号」に乗って、町内の好きな場所へ！

しわまる号は、自由に乗車場所と配車時刻を決めることができる、利便性が高い乗合バスです。
通院や買い物、土日のイベントへの参加、子どもの習い事など、お出かけの際はぜひご利用ください。

運行内容

■対象　どなたでも利用できます（町外在住者も利用できます）
※利用の際にはご自身で配車予約をする必要があります

■運行時間　毎日午前８時から午後５時30分まで（土日祝日含む）

■乗車料金　１人１回片道　乗合なし500円（200円）　乗合あり300円（100円）
※支払いは現金のみ　※（）は小学生料金、未就学児は無料

■受付時間　スマホ予約の場合　午前６時～午後５時まで
（利用日当日分のみの予約が可能）
電話予約（☎606-7211）の場合　午前８時～午後10時まで
（利用日当日から翌日分までの予約が可能）

「しわまる号」の乗車は、スマホ予約が便利！

ポイント1　画面上の地図から乗降場所をピンポイントで設定できます。

ポイント2　画面上で車両がどこまで来ているのか確認できます。

ポイント3　操作する画面が分かりやすく、予約が非常に簡単です。

次の二次元バーコードから
予約専用サイトへアクセスしてください。
※どなたが配車予約したのかを確認するために
利用者登録が必要です。

初めてスマホから予約する場合

予約の方法

ステップ1
出発地(乗車場所)を地図上から選択し「ここを出発地にする」をタップ

ステップ2
目的地(降車場所)を地図上から選択し「ここを目的地にする」をタップ

ステップ3
希望日時と乗車人数（最大４人まで）を選択し「この内容で申し込む」をタップし、確定をタップすると予約完了です。

問合せ　しわまる号についての詳しい情報は町ホームページをご覧ください。
企画課 総合政策係　☎672-2111 内線2313

防災情報や地域情報をメールとアプリでお届けします

町は、緊急性の高い災害関連情報や防災情報などを迅速にお伝えするため、携帯電話にはメール配信、スマホにはアプリを利用した通知サービスを行っています。

火災情報や気象警報、町が発令する防災情報のほか、環境情報としてクマの目撃情報などを随時配信します。また、行政情報として住民検診や新型コロナ感染症に関するお知らせなども配信しています。

■問合せ　企画課 総合政策係　☎672-2111　内線2310

【メール配信サービス】

以下の2次元バーコードを読み取り、空メールを送信するか専用アドレスに空メールを送信してください。

■専用アドレス

shiwa-smartalert@emp-sa.smart-lgov.jp

■2 次元バーコード

スマホをお持ちの人はアプリが便利です

AppStore、GooglePlay からダウンロードしてください。アプリは無料ですが、ご利用にかかる通信費は利用者の負担となります。

App Store からダウンロード
iOS 端末の人はこちらから

Google Play で手に入れよう
Android 端末の人はこちらから

マチを好きになるアプリ「マチイロ」に広報を掲載しています

町は今年5月から、広報「紫波ネット」をより手軽に、よりたくさんの人に読んでもらうために、無料で利用可能な広報アプリ「マチイロ」（運営:株式会社ホープ／福岡市）でも掲載しています。

【マチイロの特徴】

- 通勤時間などの隙間時間に手軽に読めます
- アップロード通知が届くので見逃しません
- ふるさと登録機能で離れたふるさとの情報を読むことができます
- 読者登録機能で気になる他自治体の広報紙も読むことができます

ダウンロードはこちらの二次元バーコードから

App Store からダウンロード
iOS 端末の人はこちらから

Google Play で手に入れよう
Android 端末の人はこちらから

6. 町は1カ月に2回、広報紙を発行しています。
第2水曜日発行の広報紙（総合版）を読んでいますか？

1. ほぼ毎号読んでいる　2. 時々読んでいる　3. ほとんど読んでいない
4. 読んでいない[理由：　]⇒問9にお進みください

7. 広報紙（総合版）をどのように読んでいますか。

1. 全てをじっくり読む　2. 必要・関心のある記事だけ読む　3. 見出しや写真だけ目を通す
4. 表紙だけ見る

8. 広報紙（総合版）で、よく読むのはどの記事ですか？（複数回答可）

1. 表紙　2. 特集　3. 新型コロナ対策特集　4. キラッとちゃ・ちゃ・ちゃんねる
5. 町長室からこんにちは　6. 地域おこし協力隊だより「しわわ」
7. 健やかランド紫波（健康・福祉・レシピ）　8. 暮らしの情報　9. 環のくに紫波
10. 豊かな公が息づくまち　11. まちの話題　12. 行ってみよう　13. その他（上記以外）

9. 第4水曜日発行の広報紙（おしらせ版）を読んでいますか？

1. ほぼ毎号読んでいる　2. 時々読んでいる　3. ほとんど読んでいない
4. 読んでいない[理由：　]⇒問12にお進みください

10. 広報紙（おしらせ版）をどのように読んでいますか？

1. 全てをじっくり読む　2. 必要・関心のある記事だけ読む　3. 見出しや写真だけ目を通す
4. 表紙だけ見る

11. 広報紙（おしらせ版）で、よく読むのはどの記事ですか？（複数回答可）

1. 表紙のお知らせ　2. 暮らしの情報　3. 子育て・保健ガイドカレンダー
4. 野村胡堂・あらえびす記念館のイベント情報　5. 図書館からのお知らせ
6. 国民年金コーナー　7. 町の慶弔　8. 今月の文芸（俳句・短歌・川柳）
9. ハローワーク求人情報　10. 事故・犯罪情報・警察からのお知らせ　11. 行事カレンダー
12. その他（上記以外）

12. ご家庭でインターネットに接続できる環境をお持ちですか？
（スマホ、タブレット端末を含む）

1. 持っている　2. 持っていない

P14に続きます

広報「紫波ネット」に関する アンケートにご協力ください

広報「紫波ネット」（以下、広報紙）をご愛読いただき、ありがとうございます。

町は、住民の皆さんにより効果的・効率的に町の情報をお届けするため、広報のあり方（インターネットによる情報発信や広報紙を月1回の発行に変更するなど）について検討しています。今後の紙面や、町の広報活動がより良くなるよう、アンケートにご協力をお願いします。当てはまる番号に○印、またはご意見を記入してください。

本アンケート（P11～14）を抜き取り、ご回答の上、紫波町役場1階総合案内または、各地区公民館、町図書館に設置の「紫波ネット広報アンケート回収箱」に投函（とうかん）してください。また、インターネットの回答フォームからも回答できます。なお、ご意見に対する個々への回答は行いませんのでご了承ください。

投函（回答）締切は9月8日（水）です。

1. 年代を教えてください

1. 20代未満　2. 20代　3. 30代　4. 40代　5. 50代　6. 60代　7. 70代　8. 80代以上

2. お住まいの地域を教えてください

1. 日詰　2. 古館　3. 水分　4. 志和　5. 赤石　6. 彦部　7. 佐比内
8. 赤沢　9. 長岡　10. その他（町外など）

3. 町の情報はどこから入手していますか？（複数回答可）

1. 広報紙　2. ホームページ　3. スマホ用アプリ「紫波町防災&くらしのナビ」
4. メールサービス　5. SNS（ツイッター・インスタグラムなど）　6. テレビ・ラジオ
7. 知人・友人　8. その他［　　］　9. 特になし

4. 広報紙は読みやすいですか。その理由は何ですか？

1. とても読みやすい　2. 読みやすい　3. 普通　4. 読みにくい　5. とても読みにくい
［理由：　　］

5. 広報紙で読みたい内容は何ですか？（複数回答可）

1. イベント　2. 防災　3. 医療・健康　4. 子育て　5. 学校・教育
6. 高齢者福祉　7. 障がい福祉　8. 講座・サークル　9. 税金　10. 特集
11. 町の話題（出来事）　12. その他［　　］

13. 町のホームページを見たことはありますか？

1. 見たことがある	2. 見たことがない

14. 広報紙の電子版を町のホームページで見たことはありますか？

1. 見たことがある	2. 見たことがない

15. 町は防災など、さまざまな情報をスマホ用アプリ「紫波町防災&くらしのナビ」やメール「防災情報等地域情報配信サービス」で発信しています。利用したことはありますか？

※アプリやメールサービスの詳細はP11をご覧ください。

紫波町 防災&くらし

1. 利用したことがある（利用している）　2. 利用したことはない[理由：　　]

16. 町は今後、ホームページやスマホ用アプリ、メールサービスによる情報発信を充実させたいと考えています。あなたのご意見に近いものを選んでください

1. 非常に良いことだと思う　2. 良いことだと思う　3. あまり良いとは思わない
4. 良いとは思わない　5. 特に意見はない（わからない）

17. 町のホームページやスマホ用アプリ、メールサービスについて、ご意見がありましたら記入してください

18. 広報紙・広報活動について、ご意見がありましたら記入してください

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

■問合せ　紫波町役場 企画課 総合政策係　☎672-2111 内線2311

暮らしの情報 LIFE INFORMATION

※新型コロナウイルス感染症対策のため、イベントが一部中止・延期となる場合があります。詳細は各問合せ先にご確認ください。

お知らせ Notice

町有財産活用事業（長岡小学校）の提案概要を公表します

令和4年3月末に閉校予定の長岡小学校の活用に向けて、事業者から提出された提案の概要を公表します。それに対して寄せられたご意見は、審査会での審査の参考とします。

なお、活用提案の応募がなかった場合は審査会を開催しません。開催の有無は、8月19日（木）以降に町のホームページをご確認ください。 申込不要

■公表日時
8月30日（月）午後5時～8時

■公表場所
長岡公民館、役場 1階ロビー

■問合せ 資産経営課 資産経営係
☎672-2111 内線2324

児童扶養手当・特別児童扶養手当の現況届の受付が始まりました

受給資格がある人は、毎年手続きが必要です。手続きをしないと、児童扶養手当は11月分以降の、特別児童扶養手当は8月分以降の手当が受けられなくなりますのでご注意ください。

対象者には個別に通知書を送付していますので、必要書類をそろえて期限までに手続きをしてください。

■児童扶養手当 提出期限8月31日（火） ※18歳到達後の最初の3月31日までの間にある児童（障がいがある場合は20歳未満）を養育している母子・父子家庭などに支給される手当

■特別児童扶養手当
提出期限9月10日（金）
※20歳未満の心身障がい児を養育する父母または養育者に対して支給される手当

■問合せ こども課 子育て支援係
☎672-2111 内線3130

電気製品・器具は正しい方法で使いましょう

夏は肌の露出が多くなり汗もかくことから、体に電気が流れやすくなります。また、暑さにより注意力が散漫になりがちなため、感電事故が多くなる傾向にあります。電気製品などのプラグを抜くときは、ぬれた手で触れないように注意しましょう。

8月は「電気使用安全月間」です。電気安全に心掛けましょう。

■問合せ 一般財団法人東北電気保安協会 盛岡事業所
☎631-2551

新幹線走行試験ご協力のお願い

東日本旅客鉄道株式会社では、新幹線試験車両を使用して走行試験を実施します。ご理解とご協力をお願いします。

■期間 9月～令和4年2月

■時間 午後11時頃～午前5時頃

■問合せ 東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社企画室 ☎625-4019

社会生活基本調査へのご協力のお願い

総務省統計局と県は、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。国民の生活時間の使い方を調査し、暮らしや社会のための政策に必要な基礎資料とします。9月から調査員証を携行した調査員が対象世帯へ伺いますので、調査へのご理解とご協力をお願いします。

■問合せ
岩手県 調査統計課
☎629-5305

下水道使用料の改定を検討しています

町は、人口減少など社会情勢の変化に対応し、将来にわたり持続可能な下水道事業を構築するため、下水道使用料（管理型浄化槽事業を除く）の改定を検討しています。

具体的な検討結果は、令和3年10月頃をめどに広報や町のホームページなどでお知らせします。改定時期は、令和4年4月以降の実施を予定しています。

■問合せ 下水道課 下水道経営係
☎672-2111 内線2131

不育症検査費用の一部を助成します

県は不育症の人の経済的な負担軽減のため、研究段階にある不育症検査のうち、先進医療として実施される検査に要する経費の一部を助成します。

■対象 ①2回以上の流産または死産既往がある人 ②盛岡市を除く岩手県内に住所がある人

■助成金額 1回の検査につき、5万円を限度に助成

■その他 申請期限や申請に必要な書類は県のホームページをご覧ください。

■申請・問合せ 県央保健所 ☎629-6569 受付時間 月～金曜日（祝日除く）午前8時30分～午後5時15分

身寄りのいない方、「いざ」という時に頼れる人がいない方へ

「5つの高齢者寄り添い支援サービス」

生涯にわたって、身寄りのない高齢者の生活をトータルサポートいたします。

①身元保証支援 ②生活支援 ③葬送・死後事務支援
④法律相談支援 ⑤連携サービス支援

お問い合わせ、資料の請求は
一般社団法人 もりおか架け橋の会
020-0851 盛岡市向中野７丁目1-36 グレース向中野102
電話 019-681-3663 FAX 019-681-3664
HP http://morioka-kakehashi.com

■申込・問合せ　紫波町体育協会(紫波町総合体育館)　☎676-2650

紫波町社会福祉協議会職員の募集

令和4年4月1日採用の紫波町社会福祉協議会職員の採用試験が次のとおり行われます。

■職種　総合職　1人

■受験資格

(1)町内に居住もしくは通勤可能な人

(2)普通自動車第1種運転免許(AT限定可)を取得している人

(3)社会福祉士などの資格を有している人

■申込・問合せ　11月26日(金)まで
紫波町社会福祉協議会 職員採用係　☎672-3258
試験内容など詳しくは紫波町社会福祉協議会のホームページに掲載している要項をご覧ください。

シルバーリハビリ体操3級指導者養成講習会受講者募集！

地域の健康を支える仲間になりませんか？ シルバーリハビリ体操を、ボランティアとして地域の住民へ指導・普及する指導者を養成する講習会を行います。

■日時　10月5日(火)、8日(金)、15日(金)、19日(火)、21日(木)　※全5日間　午前9時30分～午後4時

■会場　JAいわて中央農業団地センター(JAパーフルパレス) 2階 多目的ホール

■内容
講義：介護予防とリハビリテーションの推進、解剖運動学(骨と筋肉、神経など)
実技：シルバーリハビリ体操
※講習会の全過程を終了後、県から認定証を交付します。

■対象・定員　おおむね50歳以上の町民で、受講後にボランティア活動ができる人　約20人

■受講料　無料(ただし交通費、昼食代は自己負担)

■持ち物　動きやすい服装、筆記用具、上履き、昼食、飲み物

■申込・問合せ　9月21日(火)まで
長寿介護課 高齢者支援係
☎672-2111　内線1232

かけっこ教室～長距離走のコツ～ 参加者募集

スポーツなどの基本となる「走り方」の正しいフォームや長距離走の基本を学び、走ることの楽しさを体感しましょう。

■日時　10月9日(土)
低学年親子コース
午前9時30分～10時30分
中高学年コース
午前10時45分～11時45分

■会場　町総合体育館 大アリーナ

■講師　西舘 敦さん(サンビレRC代表)

■対象・定員
低学年親子コース(小学1年生～2年生の子1人、親1人)20組40人
中高学年コース(小学3年生～6年生)30人

■参加料
低学年親子コース　1組1300円
中高学年コース　1人1000円
※10月2日(土)以降のキャンセルについては参加料の返金はできません。

■持ち物　動きやすい服装で、内履き、飲み物、タオル、マスク、着替えなど

■その他　新型コロナウイルス感染症の感染拡大などにより、教室を中止する場合は参加料を返金します。

■申込・問合せ　紫波町体育協会(紫波町総合体育館)　☎676-2650

市民参加 皆さんのご意見をお寄せください

「第二次紫波町食育・地産地消推進計画(原案)」

町は、豊かな自然環境と産業が共存し、誰もが生涯にわたって健康で、その人らしく暮らすことができる地域の実現に向けた取り組みを推進するため、第二次紫波町食育・地産地消推進計画(原案)を策定します。令和4年度から令和8年度までの5年間を計画期間としています。

「暮らし心地の良いまち」を実現するためには、皆さんの暮らしを支える食や農が重要です。第二次紫波町食育・地産地消推進計画(原案)は、アンケート調査やワークショップにより町民の皆さんから寄せられたご意見や、市民会議、計画策定委員会などの提言をもとにまとめました。下記のとおり意見公募を行います。

■公募期間　8月16日(月)～9月10日(金)まで

■資料設置場所　農政課、地区公民館、町図書館、ゆいっとサロン、町ホームページ

■提出方法　ご意見・住所・氏名を記載し、持参、郵送、ファクシミリまたは電子メールで提出してください。※様式は自由。町外の人は在勤・在学など町との関わりをお書きください。

■提出先・問合せ　農政課 農業振興係　☎672-2111 内線2243 FAX 672-2311　✉nousei@town.shiwa.iwate.jp

【おわびと訂正】「紫波ネットおしらせ版8月号No.1060」の内容に誤りがありました。おわびして下記のとおり訂正します。

P3　暮らしの情報 尿とりパッドの支給場所「はつらつホール」→正しくは**「長寿介護課」**

P5　子育て・保健ガイド8月1日 盛岡市休日救急当番医「菅原小児科医院」→正しくは**「菅野小児科医院」**

暮らしの情報 LIFE INFORMATION

※新型コロナウイルス感染症対策のため、イベントが一部中止・延期となる場合があります。詳細は各問合せ先にご確認ください。

催し Event

紫波町民俗芸能鑑賞会

町は、古くから地域に受け継がれてきた民俗芸能を公開し、その価値を広く知ってもらうため、鑑賞会を開催します。普段は地域のお祭りなどの限られた場所でしか見ることができない芸能を、一度に見られる貴重な機会ですのでお誘い合わせの上、ぜひお越しください。 参加無料 申込不要

■日時　9月4日(土)
午後1時30分～3時30分頃
■会場　オガール東広場(雨天時は情報交流館 1階 市民交流ステージ)
■出演予定団体　山屋田植踊保存会、平沢鹿子踊保存会、犬吠森念仏剣舞保存会
■問合せ　生涯学習課 生涯学習係
☎672-2111 内線3121

歴史講演会 ～斯波御所 高水寺城とその時代～

中世城館として、県内では最大規模を誇る高水寺城を中心に、周辺地域の城館の規模や構造を比較しながら、斯波氏などの広域勢力について話を聞きます。講演はYouTubeのライブでも視聴できます。 申込不要

■日時　8月29日(日) 午後1時15分～3時15分(開場　午後0時45分)
■会場　情報交流館 2階 大スタジオ
■定員　先着50人
■参加費　300円(資料代)
■その他　マスク着用にご協力ください。
■問合せ　紫波歴史研究会事務局
☎080-2831-5157

相談 Consultation

ひとり親家庭のお父さんお母さんのための出張個別相談会

県の母子・父子自立支援員が、家計のこと、仕事のこと、子どものことなどの相談に応じます。

予約不要 相談無料

■日時　8月24日(火)
午前10時30分～午後1時30分
■会場　役場 3階 会議室305
※役場 3階 こども課窓口で受付を行います。
■問合せ　盛岡広域振興局 保健福祉環境部　☎629-6567

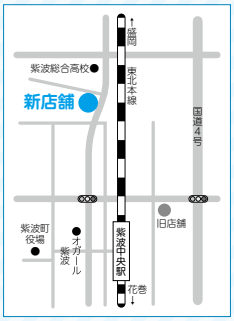
募集 Recruitment

ママチャリグランプリ参加者募集

約630mの公園内特設コースを自転車(ママチャリなど)で走行し、ベストタイムを競うイベントです。ご家族、お知り合いなどお誘いあわせの上、申し込みください。

■日時　9月11日(土)
午前8時30分～
■会場　紫波運動公園内特設コース
■対象・定員　医師による運動制限のない小学生以上の健康な人　先着100人
■参加料　小中学生500円、高校生以上1000円(申込時納入、9月5日(日)以降のキャンセルは参加料の返金はできません。※遠方の人は要相談)
■用具など　使用自転車および服装装備
・一般に市販されている自転車(ママチャリや折りたたみ自転車)※小学生のみマウンテンバイクの使用可
・事前に整備を行い、前後のブレーキが正しく作動し、ベル・スタンド・錠前がついていること
・電動アシスト付きの自転車は使用不可
・あごひも付きヘルメット・グローブ(軍手・手袋可)を必ず着用すること
■その他　新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当日の受付に、申込時に配布する「体調チェックシート」を提出してください(体調チェックシートはホームページからもダウンロードできます)。また、新型コロナウイルス感染症の拡大などにより、イベントを中止する場合は参加料を返金します。

ラ・フランス温泉館 紫波町民入浴割引
町民限定 Special Price
大人 700円 → 420円
小人 350円 → 220円
除外日 8/7(土)～8/15(日)
◆上記金額はお一人様の料金となります。◆ラ・フランス温泉館フロントで「運転免許証」「保険証」など紫波町民であることを証明できるものを提示ください。◆土・日・祝祭日およびGW・お盆・年末年始期間等の当社が指定する期間はご利用できません。
お問い合わせ 紫波町小屋敷字新在家90番地 ☎019-673-8555
ラ・フランス温泉館 検索 https://www.lafrance.co.jp/
お肌に優しいアルカリ性温泉 La France ラ・フランス温泉館

店舗移転のお知らせ まるもり整骨院


現在の店舗　8月31日(火)まで営業
新　店　舗　9月 5日(日)より営業
(当日は日曜日ですが、9～13時のみ特別営業します)
※9月1日～4日は準備のため休業いたします。
○受付時間　平日 9時～13時 15時～22時
土曜 9時～13時　午後休業
○休院日　日曜・祝日
新住所 岩手県紫波郡紫波町日詰字朝日田59-11
☎019-671-1162(予約・お問合せ)
※コロナ感染対策のため、事前予約にて承っております。ご協力頂きますようよろしくお願いします。

町長室からこんにちは

紫波町長　熊谷　泉

7月18日の夜、大河ドラマの後に何気なく午後8時45分からのニュース番組を見ていたところ、当日全勝優勝した白鵬の取組映像に続いて、東北版のニュースでオガール広場のカナダバレーボールチームの選手たちが映し出されました。

実はその日の午後4時から、オガールの芝生広場で佐比内金山太鼓保存会の皆さんに、カナダチームの歓迎とオリンピック本番に向けて激励の太鼓を打っていただきました。新型コロナ対策上、大勢の人は集められず関係者と通りかかった人たちが見守る中での演奏。新聞記者の他、テレビの取材陣を見かけましたがNHKとは知らなかったので、驚くとともに感謝の気持ちでいっぱいになりました。今回の事前キャンプは町民との交流がほとんど無く、これが貴重なテレビ放映となった場面でした。

当日は35度を超える猛暑日。強烈な西日を浴びながらまさに汗だくの大熱演。これには、カナダの選手たちも総立ちとなり拍手喝采。口笛でエールを送ってくれました。太鼓を打った小学4年生の高橋龍矢（りゅうや）さんにゴードン・ペリン主将から自分の背番号2のユニホームがプレゼントされました。

カナダチームは礼儀正しく本当に統率が取れていました。バレーボール界で名将といわれるグレン・ホーグ監督からは、「素晴らしい環境を提供してくれてありがとう」と感謝の言葉をいただきました。

私からは町民の皆さんに対して、カナダチームの事前キャンプ受け入れにご理解とご協力をいただいたことを心より感謝申し上げます。

相心舘ゆう 美容室
新型コロナウイルス感染対策の為、お客様着用のマスクはサロンで準備しております。店内マスクの着用・手指消毒のご協力を引き続くお願い致します。
夏キャンペーン3実施中

携帯・スマホからアクセス!

休館日 8月14日・15日・16日・23日・24日・30日／9月6日・7日・12日13日・19日・20日・27日・28日
〒028-3303 紫波郡紫波町高水寺古屋敷6-31
TEL019-676-5825
https://aisinkanyu.com/ ✉yu@posh.jp

見やすさを極めるインディビジュアル
HOYALUX「極（KIWAMI）」新発売!

顔型とフレームの形をiPadで計測し、あなただけの最適なメガネをHOYAの新設計アプリで設計して作成します。
オガール店に遠隔操作の眼鏡測定機を導入しました!
発売記念・半額セール実施中!
認定眼鏡士の店・眼科処方箋承ります
眼鏡屋 ㈲佐藤時計店
目明かし堂
オガール店 ☎672-5572
日詰店 ☎676-2838
オガール店は紫波中央眼科の東隣です

介護保険適用
リハビリ特化型デイサービス
パワフル紫波
身体の機能維持、向上をお考えの方
午前の部 3時間 午後の部 3時間 の2サイクル制

☎019-681-0105
紫波町北日詰字外谷地913番地1
✉siwa.rihabiri@powerfulshiwa.co.jp

工場直売 衣揚げ専門店
特つき もぢっこ串カツ®本舗

営業 火曜日▶土曜日 10時▶18時
※日曜日・月曜日・祝日はお休みです
8月13日～16日はお休みになります
〒028-3606 紫波郡矢巾町土橋11-42-1
☎019-697-4463
(株)いわて食品

地域おこし協力隊だより

しわわ

shi・wa・wa

地域おこし協力隊
天野 咲耶さん

【担当】企画課 地域おこし協力隊　☎672-2111 内線5126

3月に東京から移住してきました、地域おこし協力隊の天野です。

地域情報編集発信担当として、現在は紫波町のさまざまなところに出掛けて地域のことを学びつつ、脱・ペーパードライバーを目指し運転をし始めています。

6月から、紫波町図書館のSNS（インスタグラム・フェイスブック）を通じた情報発信を開始しました。私は本や映画が好きな、いわゆる文化系寄りの趣向なのですが、町への移住を考えたとき、紫波町図書館は大きな存在でした。入れ替わる企画展をはじめ、日々地域の方々へ情報を届けるための工夫を凝らしている司書さんたちと話しながら知り得た図書館の裏側と、利用者として見える表側の姿も伝えていけたらと思い、イラストと写真、文章を交えた発信をしています。ぜひ、のぞいてみてください。

先日は、山屋地区にある宿「はこや」さんにて、縄をなう体験をしてきました。教えてくださった木戸さんの手の中の藁（わら）が、続々と縄になっていく過程に、つい見とれてしまいました。

「暮らしの中で使う道具を自分で作ると、使うたびに作ったときのことを思い出せて、愛着がわくんですよ。ワークショップを通じてその楽しさを伝えられたら」と、木戸さん。

山屋地区には達人も多く、地元の運動会では「縄ない競走」も行われていたというお話もありました。もし許されるなら、いつか30代として出場させてもらいたい…、という夢を抱きつつ、今も縄をなう手の感触が忘れられないのでした。

医療法人社団 帰厚堂
南昌病院
■診療科目　内科／脳神経内科／リハビリテーション科／脳神経外科／循環器内科
■診療日　月曜～金曜　■休診　土曜・日曜・祝日
■診療時間　9:15～17:00
（受付時間：8:30～12:00、13:00～16:00）
〒028-3621 矢巾町広宮沢第1地割2番181
TEL:(697)5211・FAX:(697)5215

南昌福祉の里
～医療・保健・福祉三位一体で質の高い療園～
介護老人保健施設
敬愛荘
TEL:(697)3288・FAX:(697)0641

自園自醸ワイン 紫波
紫波自社畑モンドブリエ使用
紫波モンドブリエ
2020
好評発売中！
ウェブショップで購入できます

(株)紫波フルーツパーク
紫波町遠山字松原1-11 道の駅紫波200メートル奥
紫波ワイン　検索　http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/
☎019-676-5301

ワクチンの予防接種を受けましょう！

健康

肺炎球菌とは気管支炎や肺炎などを引き起こす細菌で、咳やくしゃみなどによって飛び散る飛沫によって感染します。

肺炎は日本の死亡原因の第4位で、特に高齢者の肺炎での死亡率は高くなっています。日常的にかかる成人の肺炎のうち一番多い原因菌は肺炎球菌といわれています。

肺炎球菌には90種類以上の型があります。高齢者用肺炎球菌ワクチンの予防接種にはそのうち23種類の型に対して効果があります。健康な人は、少なくとも接種後5年間は効果が持続するとされており、毎年接種する必要はありません。接種した後は接種日を忘れないよう、医療機関から渡される予防接種済証を大切に保管してください。過去に接種を受けた人が、5年以内に接種を行うと、注射部位の痛み、赤み、しこりなどの副反応が、初めて接種した時より頻度が高く、程度が強く現れることがあります。

町は、8月から高齢者用肺炎球菌ワクチンの定期予防接種を町の指定医療機関で実施しています。定期予防接種の機会は1人1回です。

対象者には個別にご案内をお送りしていますので、説明書をよく読み、予防効果や副反応などについて十分に理解したうえで、主治医と相談して受けてください。

1 対象者　接種日に紫波町に住所登録があり(1)～(3)に該当の人

(1) 令和3年度に65歳になる人（昭和31年4月2日～昭和32年4月1日生）

(2) 令和3年度に、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の人で、5年前の接種勧奨時に未接種の人

年　齢	生　年　月　日
70歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日生
75歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生
80歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日生
85歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日生
90歳	昭和　6年4月2日～昭和　7年4月1日生
95歳	大正15年4月2日～昭和　2年4月1日生
100歳	大正10年4月2日～大正11年4月1日生

(3) 60歳以上65歳未満の人で、心臓、じん臓または呼吸器の機能の障がいを有する人や、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいを有する人（身体障害者手帳1級を有する人）

2 補助金額と接種回数

■**補助金**　5000円（医療機関の接種料金との差額は自己負担）

※生活保護世帯の人は、無料ですが、事前手続きが必要です。

■**問合せ**　健康福祉課 健康係　☎672-2111 内線1345

旬野菜の唐揚げ

ヘルシーレシピ

新物は香り豊かで食感も柔らか
皮付きで栄養をまるごと食べよう

材料　[4人分]
1人分栄養価…エネルギー183kcal、食塩相当量0.7g

- ゴボウ……中1本
- ジャガイモ…中2個(200g)
- そら豆……100g（さやをむいたもの）
- 白ゴマ……大さじ1
- 塩……少々
- 片栗粉……大さじ3
- 揚げ油……適宜
- タレ
  - 醤油……大さじ1
  - みりん…大さじ1
  - 酒……大さじ1
  - 砂糖…大さじ1/2

高齢者用肺炎球菌

■接種回数 1回

※過去に1度でも接種を受けたことがある人は、定期予防接種の対象外です。今回通知が届いた人の中で、すでに接種済みの人は、健康福祉課にご連絡ください。

※対象となる年度においてのみ公費助成が受けられます。予防接種実施期間外に接種を受ける場合は、全額自己負担となります。

3 接種期間

8月1日(日)～令和4年3月31日(木)

◎事前手続きが必要な人

次に当てはまる人は、印鑑を持参の上、接種する2～3日前に健康福祉課にお越しください。専用の予診票を配付または後日郵送します。

①対象者で生活保護世帯の人

②指定医療機関以外で接種を希望する人(岩手県広域的予防接種事業の対象となります)

※指定医療機関については、対象者に個別通知をしていますのでご確認ください。

③1の対象者(3)の人

ワクチンの接種間隔に気を付けてください！

新型コロナワクチン(ファイザー社製および武田／モデルナ社製)と高齢者肺炎球菌ワクチンの接種間隔について、以下の注意が必要です。

- ●片方のワクチンを接種してから、2週間の間隔を空ける必要があります。
- ●新型コロナワクチンの1回目と2回目の間に、高齢者肺炎球菌ワクチンを接種することはできません。
- ●新型コロナワクチンと高齢者肺炎球菌ワクチンを同時に接種することもできません。

福祉と健康 すこやか情報室

ヘルプマークを無料で配布しています

ヘルプマークは、義足や人工関節を使用している人、聴覚・内部障がいや難病の人、精神疾患・知的障がいのある人、妊娠初期の人など、外見では分かりづらくても援助や配慮を必要としていることを、周囲の人にお知らせできるマークです。

ヘルプマークの配布を希望する人は健康福祉課福祉係までお越しください。配布時に簡単なアンケートにご協力をお願いします。

※1人1個まで

■対象 義足や人工関節を使用している人、聴覚・内部障がいや難病の人、精神疾患・知的障がいのある人、妊娠初期の人など、援助や配慮を必要としている人

■配布場所 役場1階 健康福祉課 福祉係

ヘルプマークを身に着けた方を見かけた場合は、電車やバスで席を譲る、困っているようであれば声をかけるなど、思いやりのある行動をお願いします。

■ 問合せ 健康福祉課 福祉係
☎672-2111 内線1324

3 すべての人に健康と福祉を

【レシピ提供】
紫波町食生活改善推進員協議会 赤石地区会員の皆さん

❶鍋にタレの材料を全部入れ、火にかける。沸騰したら火を止める。

❷ゴボウは皮付きのまま5㎜厚さの斜め薄切り、ジャガイモは皮付きのまま、8㎜角の棒状に切る。

❸そら豆もさやから取り出し、薄皮も取る。

❹ゴボウ、ジャガイモ、そら豆に片栗粉をまぶし、油でカラッと揚げる。

❺ゴボウとジャガイモは❶のタレを絡めて、白ゴマをふる。

❻そら豆には塩をふる。

❼❺と❻を軽く混ぜ合わせて盛り付ける。

ワンポイントメモ

●野菜は、高めの温度でカラッと短時間で揚げるのがコツです。

●タレ味の他に塩味もおすすめです。塩を軽くまぶすと食材の味が引き立ちおいしいですよ。

敬老事業に関するお知らせ

町長メッセージ

本年度の敬老の日を迎えるにあたり、ごあいさつ申し上げます。

皆さまは、時代の流れとともに幾多の困難を乗り越えられ、今日の豊かな紫波町を築かれました。これまでのご労苦に対し、町民を代表して深く敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症の発生により、時代は大きな転換期を迎えております。その中でも、高齢者の皆さまに安心、安全な生活を送ることができるよう努力することが、私たちに課せられた大きな使命であります。

さて、町では「第8期 元気はつらつ高齢者計画」を今年3月に策定いたしました。この計画は、令和3年度から令和5年度までの3年間の高齢者施策を定めるもので、3つの目標を掲げております。

一つ目は、「健康づくりの推進」です。

二つ目は、「住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される仕組みの構築」です。

三つ目は、「高齢者福祉サービス・介護サービスの充実」です。

これらの目標達成に向け、皆さまが自分らしく安心して暮らし続けられる町の実現を目指し、政策を進めてまいります。

少子高齢化が進行する中、人と人とのつながり、地域のつながりを大切にしたまちづくりが一層重要になると考えております。皆さまがこれまで培ってこられた豊富なご経験とお知恵によりお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、皆さまのご健勝とご多幸を、そしてさらなる長寿をお祈り申し上げます。

令和三年八月　紫波町長　熊谷　泉

本年度の敬老会は中止します

本年度の敬老会について、町の実行委員会で協議した結果、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、昨年度に引き続き中止することとしました。

町民を対象にワクチン接種が実施されていますが、県内においても変異株が検出されたことなどから7月9日には「岩手警戒宣言」が発令され、感染対策が強化されている状況を踏まえた判断であることにご理解をお願いします。

本年度の敬老会の対象者（本年度に75歳に達する方々）に対しては、記念品をお送りすることでお祝いに代えさせていただきます。

高齢者を対象とした事業のご案内（一部）

○敬老金支給事業

①88歳敬老祝い金

9月1日現在で88歳、かつ1年以上紫波町に居住しているなどの条件を満たしている人を対象に敬老祝い金を支給します（対象者には郵送で案内します）。

②100歳敬老祝い金

100歳に到達した人を訪問し、花束と敬老祝い金を支給します。

○高齢者地区交流事業

各地区の社会福祉協議会を対象に、高齢者を中心とした地域における気軽に集える交流事業の実施に対して補助金を支給します。

○高齢者集いの場づくり支援事業

介護予防などの活動をする団体（参加者5人以上、月2回以上）を対象に、高齢者の集いの場づくりの補助金を支給します。

○老人クラブ活動促進事業

地域での健康づくり、高齢者への友愛活動、ボランティア活動などを行う老人クラブに対し、老人クラブの規模に応じた補助金を支給します。

○地域介護予防活動支援事業

いこいの家の開催に対して補助金を支給します。

○元気はつらつサロン

65歳以上で基本チェックリストに該当する人を対象に、送迎によりサロンに集まり、介護予防やレクリエーションなどを行います。

○生活支援ヘルパー

65歳以上で基本チェックリストに該当する人を対象に、生活支援ヘルパーによる生活支援（家事援助など）を行います。

○元気アップ教室

65歳以上の人（要介護1～5・医師から運動を禁止されている人を除く）を対象に、マシンを使った運動器機能向上（筋力）トレーニングや栄養指導を行います。

○こつこつサーキットクラブ

65歳以上で介護認定を受けていない人（医師から運動を禁止されている人を除く）を対象に、筋力アップ運動・ストレッチ体操・シルバーリハビリ体操などを中心とした運動を行います。

○シルバーリハビリ体操普及事業

道具を使わずに、いつでも・どこでも・一人でも、気軽にできる体操を、地域の元気な高齢者自身が指導者となって、地域に普及する活動を行っています。

■問合せ　長寿介護課 高齢者支援係　☎672-2111　内線1230

まちの話題

身近なまちの話題について情報をお寄せください。

きれいに刈り込まれていく生け垣

シルバー人材センターが環境美化

シルバー人材センター（前田稔理事長）は6月15日、オガール地区と城山公園、野村胡堂・あらえびす記念館の3カ所でボランティア活動を行いました。会員約80人が約3時間にわたり草取りや草刈り、植木を剪定。佐藤美津彦事務局長は「日頃お世話になっている地域の皆さんへの恩返しの気持ちを込めて丁寧に取り組みました」と充実した表情で話しました。

地域安全功労者へ感謝状贈呈

紫波地区地域安全推進協議会（熊谷泉会長）は6月15日、地域安全功労者に表彰状と感謝状を贈呈しました。功労者に対して熊谷町長は「心から敬意を表するとともにお礼申し上げます。今後においても皆さまから地域の安全安心のためにお力添えをいただきたいです」と感謝を述べました。

功労者の皆さんに感謝状を贈呈しました

■功労者表彰　阿部敏博さん、藤原修一さん、大沼正さん、佐藤大さん、旗福正美さん、森田博英さん
■一般功労団体感謝状　(有)戸塚自動車工業所 佐々木盛雄代表取締役

丸山桂里奈さん(元サッカー女子日本代表)が子どもたちにサッカー指導

パラリンピック聖火フェスティバル県内開催50日前のマイルストーンイベントが6月27日、丸山さんをゲストに迎え、オガール広場などを会場に開かれました。トークショーでは、丸山さんが、現役時代に食を大切にしていたことやリフレッシュ方法に触れ、子どもたちへ生活面のアドバイス。サッカー教室では、華麗なドリブルや巧みなシュートの見本を披露し子どもたちを魅了しました。参加した小学生の女の子は「丸山さんはテレビで見るよりも美人で笑顔が素敵でした。シュートはコースを狙うことなど、教わったことを生かして頑張りたいです」と笑顔で話してくれました。

丸山さん(写真中央)とイベントを盛り上げたアンダーエイジのお二人

夢中になってボールを追いかける子どもたち

(株)マルシンが児童施設と役場庁舎を無償で除菌作業

表面だけでなく、繊維の奥に潜むウイルスも除菌されました

町内で塗装業を営む株式会社マルシン（長澤伸一代表取締役）は7月4日、赤石放課後児童クラブ施設内と役場庁舎1階町民課窓口の除菌作業を無償で実施しました。天然成分の除菌剤を室内に噴霧することでウイルスなどによる感染拡大防止に効果が期待できるもので、全国の塗装・リフォーム業者で組織するボランティア団体「除菌隊」の一員として実施されたものです。施工した長澤伸一代表取締役は、「子どもを預ける親や窓口を利用する皆さんに安心してもらえれば何よりです」と思いを語っていました。

岩手中央農協りんご生産部会から凍霜被害に関する支援要請

岩手中央農協りんご生産部会(北田正和部会長)、岩手中央農業協同組合（浅沼清一代表理事組合長）は7月6日、町内でも大きな被害が出ている凍霜被害について、町とJAが一体となり被害状況の把握と被害対策について協議することや、次期作に向けた農薬購入経費に対する支援措置などを盛り込んだ「凍霜被害に関する要請書」を熊谷町長へ提出しました。

要請書を受け取った熊谷町長は、「町として要望を踏まえ、速やかに対応します」と述べました。

熊谷町長へ要請書が手渡されました

行ってみよう

多様性を認め合い支え合う地域

Vol.3

障がい児・者親の会
オレンジの会

「オレンジの会」は、紫波町と近隣市町村の障がい児・者を育てる保護者の交流を通じ、健やかで豊かな地域生活を願う会です。会員10人と賛助会員が活動中。障がいの程度に関わらず、子育て、進学、医療に関する悩みを共有して、しかるべき場や人をつなぐ活動を行っています。

紫波に住んでいる、しばいぬの妖精。紫波の子どもたちと、紫波の食べものが大好き。48人(ひき!?)のきょうだいがいるよ。

「オレンジの会」活動内容

学習会
会員向けの学習会、町民に向けた講演会などを開催

定例会

毎月1回の情報交換会

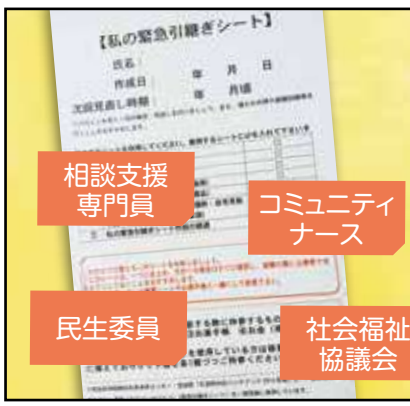
施設見学
県内外の障がい者関連施設の見学会

芋煮会
オガールなどで、芋煮会や食事会を開催(昨年は中止)

オレンジの会 会計
石橋陽子さん

こんにちは、しわワン。私たちは障がい児・者の保護者が集まる「オレンジの会」です。どんなに重い障がいを持つ子どもも、健やかで豊かな地域生活が送れることを願って、毎月の定例会などの活動をしています。

オレンジの会 代表
侘美陽子さん



会の活動をサポートしてくれる賛助会員には、福祉のプロも参加。保護者のもしもに対応した「緊急引継ぎシート」の作成など力を借りています。

作画:かねた丸

オレンジの会
事務局／特定非営利活動法人紫波さぷり
☎681-1165
✉shiwaorange2010@gmail.com

「オレンジの会」の活動をブログで紹介していますので、ぜひご覧ください。

ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C103798

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。